

第1回 全国自治体ネットワーク会合

(2025年1月開催)

- ・ 2024年に実施した、自治体あてアンケート調査と回答集計結果報告

"つながろう、自治体！森林認証を地域の力に" 全国自治体ネットワーク会合企画 事前リサーチ	
(2024年8月)	
質問1. 公共調達方針について	公共調達に森林認証、あるいは持続可能に管理された材や紙を調達する方針は策定されていますか？
質問2. 森林認証を取得した背景、目的等を教えてください。	
質問3. 域内SGEC-FM認証林、SGEC/PEFC CoC取得の状況を教えてください。	
認証林面積 <単独 / グループ> CoC認証取得事業体数	
質問4. 認証取得後、森林認証の周知、認証材供給促進、需要拡大の為のサプライチェーン構築への取組推進はされていますか？	
質問4で「いる」場合、取組内容を教えてください(セミナー開催、プロジェクト認証事例、地域関係者との連携、取引先開拓、等その他)。 「いない」場合、できない・やらない理由、取組の障害となっていることを教えてください。	
質問4-A: 認証取得や活用への補助金制度は整備されていますか？	
質問4-B: 公共物件への入札条件・推奨に「森林認証/持続可能に管理された材」を明記していますか？	
質問4-C: 森林認証取得における譲与税の活用をしている、あるいは検討していますか？	
質問5. 域内事業者による認証材活用事例がありましたら教えてください(プロジェクト認証による公共建築など)	
質問6. 今後、地域活性化に森林認証を活かしていくために必要と考えていることを教えてください。	

[自治体会合のためのリサーチ回答2024.8 回答集計結果] 2025年1月21日時点	
回答数	93自治体 (うち都道府県庁からの返答: 12、市区町村: 81)
19都道府県 / 地域別 (北海道・東北:5, 関東:3, 東海・北陸:5, 近畿:1, 中国:1, 四国:1, 九州:3)	

2025年度中のリサーチ結果

a) 主に「調達方針」に入っていない自治体向け
森林認証制度についての研修開催提案

- ➡79人に送付のうち、回答はわずか・研修依頼は無し
- ➡まずは認知から！

b) FM認証林からの生産量、認証材としての流通量調査
—全認証機関・全認証森林所有者に依頼

①FM認証林からの、立木販売量及び丸太の販売量（m³相当）

②そのうち、認証材として販売された量（m³相当）

➡ 全認証林所有者123からの返答は5件のみ+認証機関のご協力

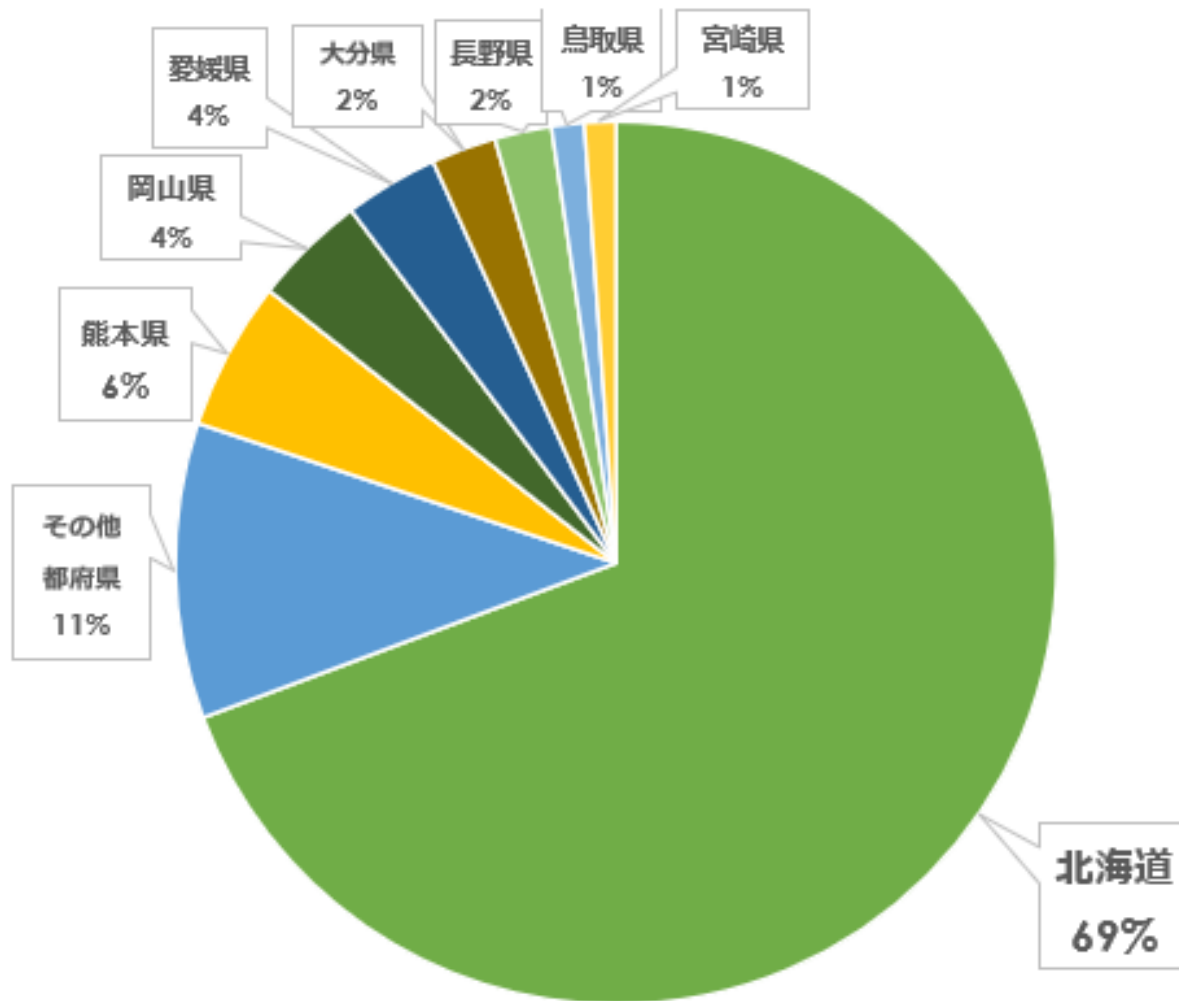
	2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
①FM所有者123のうち回答来た数 (一部合計での合算)	94	95	81	78	78	77	5
都道府県別 (別ページ)							
全FM所有者のうち回答割合	76.42%	77.24%	65.85%	63.41%	63.41%	62.60%	4.1%
②FM林からの出荷量 m ³	939,125	894,772	838,045	1,279,227	1,309,074	1,232,792	411,148
③回答来たFM林面積の合計 ha*	609,634	609,319	609,989	1,008,202	1,021,676	1,022,598	404,632
全認証林面積のうち回答割合	27.6%	27.6%	27.6%	45.7%	46.3%	46.3%	
④出荷量**のうち認証主張有り**	76.7%	73.5%	78.2%	57.0%	56.5%	56.8%	13.7%
* 一部不明分は除く、** FM認証林からの伐採量、*** 不明分も含む							

「伐採量・認証主張有り」回答都道府県

2019	2020	2021	2022	2023	2024	2025
北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道	北海道
	秋田県	秋田県	秋田県	秋田県	秋田県	秋田県
岩手県	岩手県	岩手県	岩手県	岩手県	岩手県	
福島県	福島県	福島県	福島県	福島県	福島県	
茨城県	茨城県	茨城県	茨城県	茨城県	茨城県	
栃木県	栃木県	栃木県	栃木県	栃木県	栃木県	
群馬県	群馬県	群馬県	群馬県	群馬県	群馬県	
千葉県	千葉県	千葉県	千葉県	千葉県	千葉県	
東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	東京都	
長野県	長野県	長野県	長野県	長野県	長野県	
静岡県	静岡県	静岡県	静岡県	静岡県	静岡県	
三重県	三重県	三重県	三重県	三重県	三重県	
滋賀県	滋賀県	滋賀県	滋賀県	滋賀県	滋賀県	
大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	大阪府	
鳥取県	鳥取県	鳥取県	鳥取県	鳥取県	鳥取県	
島根県	島根県	島根県	島根県	島根県	島根県	
徳島県	徳島県	徳島県	徳島県	徳島県	徳島県	
愛媛県	愛媛県	愛媛県	愛媛県	愛媛県	愛媛県	
高知県	高知県	高知県	高知県	高知県	高知県	高知県
熊本県	熊本県	熊本県	熊本県	熊本県	熊本県	
大分県	大分県	大分県	大分県	大分県	大分県	
			鹿児島県	鹿児島県	鹿児島県	
20	21	21	22	22	22	3

SGEC認証林面積分布：各県比較

・日本国内の認証林：221万㍓（人工林の約20%相当）



2026年3月末時点

2025年度末	都道府県	森林認証面積 (ha.)
2	熊本県	120,442.54
3	岡山県	91,583.53
4	愛媛県	76,042.14
5	大分県	52,594.89
6	長野県	46,098.19
7	鳥取県	26,370.02
8	宮崎県	25,351.48
9	福島県	22,009.60
10	静岡県	21,590.18
11	栃木県	17,706.73
12	徳島県	17,014.46
13	秋田県	16,078.01
14	鹿児島県	15,114.16
15	岐阜県	10,502.66
16	群馬県	9,451.67
17	岩手県	9,365.53
18	石川県	7,750.73
19	和歌山県	7,540.27
20	奈良県	7,509.50
21	高知県	7,449.25
22	福井県	5,961.69
23	島根県	5,792.70
24	埼玉県	5,760.57
25	三重県	5,439.14

課題と取り組み

- ・大阪万博「大屋根リング」他、複数パビリオンでの使用
 - ➡ 「大屋根リング」には海外からのPEFC認証材が約3割使用された報告
 - ➡ 他、複数パビリオンでもPEFC認証材が使用された実績
 - ➡ SGEC材の十分な供給があれば、「国産森林認証材が使用」となっていた可能性（国産材について現状は“合法確認”までとなった）

・国際的な潮流－「持続可能な材の調達・使用」

国別の森林認証面積(2022年)

単位：万ha

	森林 面積	認証林合 計				認証林比率		
		PEFC	FSC	重複	計	PEFC	FSC	計
スウェーデン	2,807	1,683	1,963	1,354	2,292	60%	70%	82%
フィンランド	2,222	1,899	225	203	1,921	85%	10%	86%
ドイツ	1,110	875	144	112	907	79%	13%	82%
オーストリア	400	335	0.06	0	335	84%	0%	84%
日本	2,510	223	42	5	260	9%	2%	10%

資料：PEFC StatisticsおよびFSC Statistics

- ➡ 国内でも、特に川下（エンドユーザー）からの問合せ、実際の使用が増加（某量販店、某大規模ビル建設）
- ➡ 需要が高まり、期待が高くなっている傾向
- ➡ どうすればその需要に応えられるか？
 - …FM面積＝原材料が増加すれば、出材・流通量も増加する可能性

課題と取り組み

・改訂「森林林業基本計画」への要請（FSCジャパンと共同）

➡「森林認証」の記述部分が1か所→5か所に盛り込まれた

第1 森林及び林業に関する施策についての基本的な方針

(2) 林業・木材産業の成長の実現

森林認証等に基づく取組状況など、持続可能性を確保した木材に関する情報等を共有し、相互理解を醸成することを通じ、合理的な価格形成を促進していく

第3 森林及び林業に関し、政府が総合的かつ計画的に講ずべき施策

1 森林の有する多面的機能の発揮に関する施策

(1) 持続的な森林経営の推進

森林認証制度の仕組みと意義について、広く国民に理解されるよう普及啓発に取り組む

(5) 生物多様性の保全等のための多様な森林づくりの推進

森林認証に基づく生物多様性保全の取組等を進める

3 林産物の供給及び利用の確保に関する施策

(1) 強靱な国産材サプライチェーンの構築

森林認証等に基づく取組状況の共有を促進するなど、持続可能な木材取引に向けた条件整備を図る

(3) 都市の木造化等の促進

森林認証制度の情報等を川下までつなぐことにより、持続的な森林経営から生産された木材であることを示す取組を推進する

課題と取り組み

- ・「プロジェクト認証」の活用

- ➡ 2026年6月：新規格が施行

- ➡ 7月2日（日本時間午後4時）本部主催ウェビナー <https://ourl.jp/Au1Zk>
（SGEC/PEFCジャパン 堀尾が日本のプロジェクトに認証について報告）



登録は

<https://ourl.jp/Au1Zk>

Raising the Bar!

“目標を高く掲げ、お互いに助け合って高みを目指そう”

サプライチェーン、CoC認証を
増やしていくための
お取り組みケーススタディを
ぜひ紹介させてください！



SGEC/PEFCジャパン
(一社)緑の循環認証会議

〒100-0014 東京都千代田区永田町2-14-2
Tel 03-6273-3358 info@sgec-pefc.jp

